

2026年2月17日
東日本旅客鉄道株式会社
首都圏本部

メンテナンス業務変革を目的とした 京浜東北線および横須賀線 日中時間帯における作業・工事の実施について

- JR東日本首都圏本部では、人手不足やグループ会社、パートナー会社、協力会社を含めた社員の就労意識の変化などを踏まえ、日中時間帯を活用した作業体系の常態化シフトする取組みを更に進め、効率的なメンテナンス体制を構築していきます。※
- その一環として、京浜東北線は日中時間帯のメンテナンス作業・工事を、横須賀線は昼夜連続した作業時間で用いたトンネル補修工事を中心とした集中工事を実施します。
- 工事期間中、京浜東北線については2026年5月19日(火)から21日(木)までの連続する3日間で10時30分頃から15時30分頃まで、京浜東北線の快速運転を中止し、田端～田町駅間は山手線の線路を使用して運転します。また、横須賀線については集中工事実施日に東京～品川駅間は終日運休し、成田エクスプレスは東京～成田空港駅間での運転となります。また、前日と翌日の一部列車にも運休する区間があります。
- ご利用のお客さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※2025年12月9日発表 [「安全安定輸送の更なる向上とメンテナンス業務変革の両立をめざします」](#)

1 京浜東北線 日中時間帯のメンテナンス作業・工事について

(1)工事概要

京浜東北線(田端～田町駅間)において平日の連続した3日間の日中時間帯に作業間合いを確保し、メンテナンス作業・工事を実施します。

【実施日】 2026年5月19日(火)～21日(木)

【施工区間】 京浜東北線 田端～田町駅間 南・北行

【工事時間】 いずれの日も概ね10時30分頃～15時30分頃までの時間で工事を実施

※京浜東北線 田端～田町駅間は山手線の線路を使用して運転します。

実施日	5月19日(火)	5月20日(水)	5月21日(木)
作業時間帯	10:30頃 15:30頃	10:30頃 15:30頃	10:30頃 15:30頃

日中帯作業で見込まれる効果

作業時間
300分

効率的な
作業が可能

220分

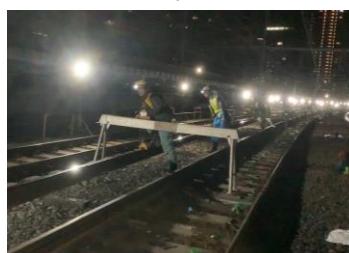
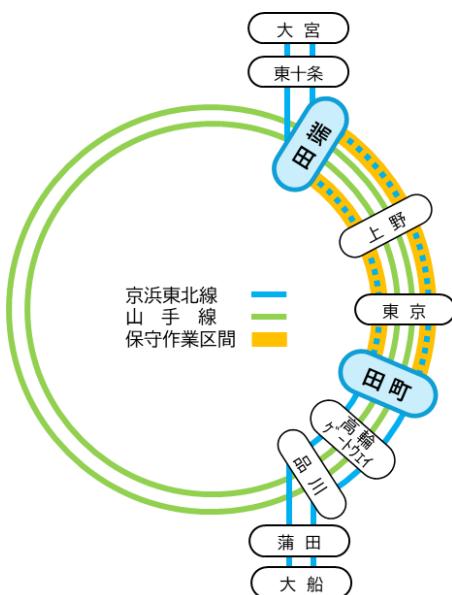
日中時間帯とすることで工事でのリスク削減と、より多くの作業時間が確保できることから、機械化の推進などメンテナンス従事者の働き方改革につながり、安全安定性を向上させ、お客さまに安心して快適にご利用いただけるようになります。

沿線環境

夜間の
振動・騒音を削減

作業環境

安全性の向上
機械化の推進



(2) 運転計画

5月19日(火)・20日(水)・21日(木)

京浜東北・根岸線は、工事時間帯、快速運転を中止し、山手線の線路を使用して運転します。

山手線、京浜東北・根岸線とも、通常の列車本数を運転します。

線名	区間	運転計画	
山手線	外回り	終日	通常の運転本数
	内回り		通常の運転本数 (快速運転を中止します)
京浜東北・根岸線	大宮～大船駅間		

※その他の路線については、通常通り運転します。なお、他の鉄道会社への振替輸送は行いません。

(3) 専用ウェブサイト

専用ウェブサイト

<https://www.jreast.co.jp/keihin-maintenance/>

※2026年3月16日(月)以降公開予定

2 横須賀線 昼夜連続した作業時間用いた集中工事について

(1) 工事概要

横須賀線(東京～品川駅間)においてトンネル補修工事などを集中的に実施するため、昼夜連続した作業時間用いた集中工事を2026年度中に計3回実施します。

【実施日】 1回目 2026年 6月5日(金)終電後～7日(日)始発まで

2回目 2026年 9月4日(金)終電後～6日(日)始発まで

3回目 2026年11月6日(金)終電後～8日(日)始発まで

【施工区間】 横須賀線 東京～品川駅(トンネル区間) 上・下線

【工事時間】 工事実施日の金曜日終電後～日曜日始発までの時間で工事を実施

※土曜日は東京～品川駅間で終日運休

実施日	6月5日(金)	6月6日(土)	6月7日(日)
	9月4日(金)	9月5日(土)	9月6日(日)
	11月6日(金)	11月7日(土)	11月8日(日)
作業時間帯	終電後	終日	始発まで

昼夜連続した作業で見込まれる効果

例:まくらぎ交換作業の場合

工事期間

190日

作業環境

作業時間を活用した機械化推進

作業時間
1680分

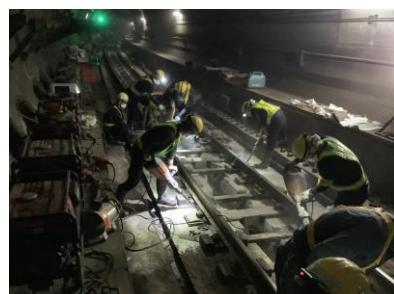
効率的な
作業が可能

340分

約1割削減

170日

作業時間を活用した機械化の推進により、トンネル補修工事や通常のメンテナンス工事を迅速かつ効率的に進めることで安全安定性を向上させ、お客様に安心して快適にご利用いただけるようになります。



【まくらぎ交換】



【漏水剥落修繕】

(2)運転計画

6月6日(土)・9月5日(土)・11月7日(土)

成田エクスプレスは、終日、新宿・大船～東京駅間を運休し、東京～成田空港駅間で運転します。

横須賀線は、終日、東京～品川駅間を運休し、品川駅で久里浜方面へ折返し運転を行います。

総武快速線は、終日、東京駅で千葉方面へ折返し運転を行います。

線名	区間	運転計画	
成田エクスプレス	東京～成田空港駅間	終日	通常の運転本数
	新宿～東京駅間		運転休止
	大船～東京駅間		運転休止
総武快速線	東京～千葉駅間		通常の運転本数
横須賀線	東京～品川駅間		運転休止
	品川～久里浜駅間		通常の運転本数

※その他の路線については、通常通り運転します。なお、他の鉄道会社への振替輸送は行いません。

※東京～品川駅間については、東海道線・山手線・京浜東北線をご利用ください。

成田エクスプレスについては、次の列車も一部区間で運休します。

一部区間で運休となる成田エクスプレス号

日付	列車名	区間	運転計画
6月5日(金)	成田エクスプレス46. 50. 52. 54号	東京～大船駅間	運転休止
9月4日(金)			
11月6日(金)	成田エクスプレス46. 48. 50. 52. 54号	東京～新宿駅間	運転休止
6月7日(日)	成田エクスプレス1. 3. 5. 7号	大船～東京駅間	運転休止
9月6日(日)			
11月8日(日)	成田エクスプレス1号	新宿～東京駅間	運転休止

(3)専用ウェブサイト

専用ウェブサイト <https://www.jreast.co.jp/yokosuka-tunnel-koji/>

※2026年3月16日(月)以降公開予定

日中時間帯における作業・工事で見込まれる効果について

日中時間帯における作業・工事の実施においては、明るい中での作業となり安全・効率性が向上し、さらに従来の夜間作業に比べてより多くの作業時間が確保できることから、作業時間的有效活用ことで機械化による労力軽減や効率化など、メンテナンス従事者の働き方改革につながります。

また、夜間工事における振動・騒音の削減など環境面やメンテナンススピードの向上により、お客様に安心して快適にご利用いただけるようになります。

京浜東北線における日中時間帯における作業・工事イメージ

夜間工事

- 暗い中での作業となるため
照明器具等の準備作業が必要
- 機械化が進められているが、
実作業時間が減少
- 作業に伴う振動や騒音など
環境面の課題



日中工事

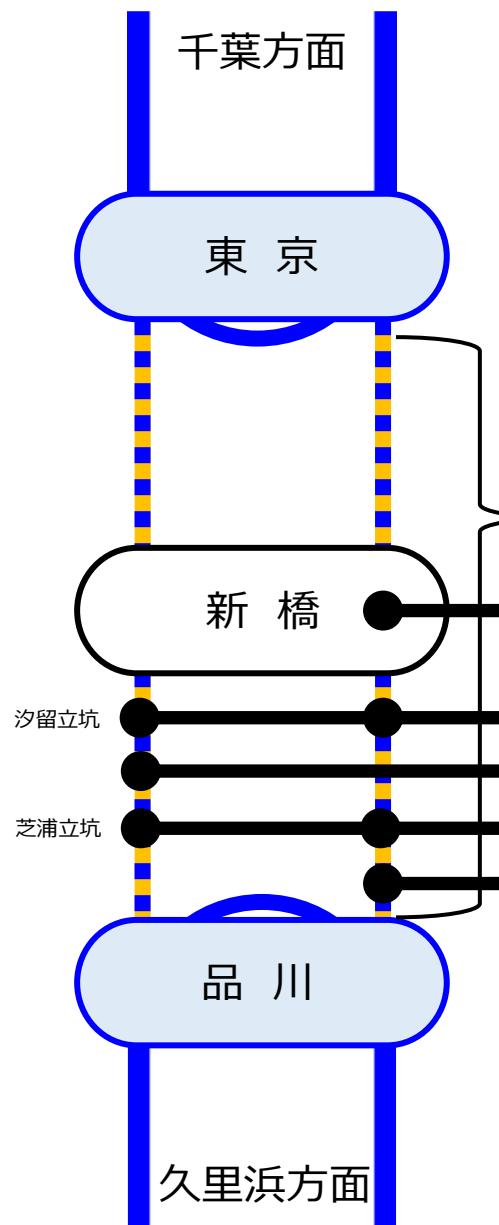
- 明るい中での作業となる
ため安全・効率性が向上
- 作業時間が拡大
施工効率が向上
- 機械化施工の推進
作業員の労力軽減



横須賀線についても、さらに作業時間が拡大されるため、
機械化の推進とともに新工法の実施などさらなるメンテナンス業務変革が可能となります

横須賀線における昼夜連続した作業時間を使った集中工事について

＜主な作業予定＞



＜立坑点検＞

目視や打音点検を行い、状態を適切に把握することで落下物対策を行う。



＜まくらぎ交換＞

まくらぎの老朽化に伴い交換を行う。電食（でんしょく）対策としてレール交換延伸につながる。



＜コンクリート壁剥落対策＞

昼夜連続した作業時間を確保して、コンクリート壁剥落対策などトンネル補修工事を集中的に行います。

